

1998年7月

TVゲームで北海道の魅力を訴求！
SEGAドリームキャスト用「北へ。」を開発

北へ。 White Illumination

発売日：1999年3月18日
希望小売価格：5800円（税別）
ドリームキャスト用 トラベルコミュニケーション

道内活性化キャンペーン「MOVE ON北海道=北からの声かけ運動」にも協賛

株式会社ハドソン（本社/札幌市、代表取締役社長/工藤浩）は、TVゲームを体験することで北海道の魅力が分かる「北へ。」を、1999年2月発売をメドに開発いたします。今年11月に発売されるセガ・エンタープライゼスの新型ゲーム機「ドリームキャスト」対応で、弊社にとっては同ゲーム機用第1弾ソフトとなります。



今や氷河期とも言われる北海道経済にあって、明るい話題は少なくなっています。こうしたなか、地元では道内の活性化を図るべく、「MOVE ON北海道=北からの声かけ運動」と題したキャンペーンが、多数の企業の参加により7月20日からスタートしています。弊社ソフト「北へ。」は、このキャンペーンへの協賛として位置付けられます。



「北へ。」は、実写表現を主体にした“トラベルコミュニケーション”ゲームです。主人公（=プレイヤー）は高校2年の男子という設定で、夏休みの14日間を利用し、北の街・札幌を訪ねるところからゲームはスタート。赤煉瓦の北海道庁や札幌のシンボル・時計台、さらに足をのぼして、運河の街・小樽やラベンダー畑の広がる富良野など、実在の観光スポットで8人の女の子たちと出会い、「夏の思い出」を作ります。そして冬休み、ホワイトイルミネーションというイベントが行われる、札幌・大通り公園の幻想的な雰囲気の中で、大きなヤマ場を迎える予定で、このゲームを通じて、北海道の魅力を堪能できるようになっています。さらに、ドリームキャストの通信機能を活かし、このソフトに関連したホームページも開設して、ネットワークの可能性も探っていく計画です。

ユーザーターゲットについては、従来のゲームファンはもちろん、ゲームに縁遠い層も対象に考えており、それぞれのターゲットに向けたプロモーションを行います。ゲームファン向けには、声優と一緒に旅行ツアーやキャラクターグッズの販売等を、一般ユーザー向けには、地元企業のタイアップによる「MOVE ON北海道=北からの声かけ運動」キャンペーンへの協賛の一環として、観光誘致に役立つ様々な企画案を検討中です。

「MOVE ON北海道=北からの声かけ運動」キャンペーンは、道内の新聞、テレビなど各メディアが企画したものです。このほど運営実行委員会が設けられ、7月20日から8月中旬まで、地元の企業、個人、団体、グループを対象に、北海道が元気を取り戻してゆくための知恵や工夫を、手紙やファックス、インターネットを通じて募集していきます。地元・北海道に本社を置く弊社は、主力のゲームソフト開発を通じ、この北海道活性化キャンペーンに参加いたします。

©SEGA Enterprises, Ltd. / HUDSON SOFT 1999

©RED 1999/広井王子事務所 1999

イラスト：NOCCHI(RED)

©2000 HUDSON SOFT ALL RIGHTS RESERVED